

令和6年度 英語学習実施状況について

金沢市立鞍月小学校

①小学6年生 英語学習についてのアンケート(令和7年1月実施) (%)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語の勉強が好きだ。	28.0	49.0	16.0	7.0	
問2	英語の勉強は大切だ。	74.0	25.0	0.0	2.0	
問3	ショートタイムの時間は英語の勉強に役立っている。	38.0	53.0	7.0	2.0	
問4	英語の授業の内容が分かる。	38.0	54.0	5.0	3.0	
問5	先生や友達に英語で質問することができる。	30.0	56.0	12.0	2.0	
問6	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	38.0	50.0	10.0	2.0	
問7	アルファベットの大文字が書ける。	86.0	13.0	1.0	0.0	
問8	アルファベットの小文字が書ける。	82.0	15.0	3.0	0.0	
問9	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	77.0	23.0	0.0	0.0	
問10	教科書の単語や英文を読むことができる。	45.0	38.0	15.0	2.0	

②指導改善の具体策

- ・繰り返し聞かせたり、発話させたりすることで段階的に学びを深めていけるようにする。繰り返し発話の機会を持つことで、抵抗感なく自分の考えや思いを表現できるようにする。
- ・中学年では、ゲームやクイズ、歌、チャンツ等の体験的な学びを通して英語に慣れ親しみ、自分の考えや気持ちが言えるように指導していく。
- ・高学年では、国際交流、学校間交流などの機会を定期的に設定し、児童が主体的に取り組めるようにする。実際のコミュニケーションの場面や目的を設定して指導していく。また十分に音声に親しみながら、自分の思いを書く活動でも表現できるように学習を深めていく。

③学校関係者評価

- ・英語を使った応答を苦手としている子が、他の項目と比べるとやや多いようだ。(問5, 問6)
- ・これは「英語」だからという視点と共に、たとえ日本語でも「表現活動」そのものも得意でない面が影響しているのではないか。日常の様々な場面で、「表現」し、聞き合う活動を大切にしたい。
- ・アンケート結果に対する指導改善の具体策はきわめて的確であり、それらを継続実践していくことで子どもたちの英語学習が充実していくと思われる。